

## 「地球の形と大きさ」の学習におけるルーブリック

評価項目	A	B	C	D
自分自身の考えの整理	学習課題に沿って、 <u>予想へ立ち返ること、もしくは手順を見直すこと</u> のどちらかにふれて、 <u>考察を記述</u> することができる。	学習課題に沿って、 <u>実験結果からわかることや考えたこと</u> について、 <u>記述</u> することができる。	学習課題に沿って、 <u>実験結果</u> を記述することができる。	学習課題を理解している。
他者と実験結果・考察を共有	他の人・グループの実験結果や考察にふれた記述があり、さらに自分の実験結果や考察と <u>比較したうえで、考察が妥当であったかどうかや改善点について記述</u> することができる。	他の人・グループの実験結果や考察にふれた記述があり、さらに自分の実験結果や考察と <u>比較して記述</u> することができる。	他の人・グループの実験結果や考察と自分の実験結果や考察とを <u>比較</u> することができる。	他の人・グループの実験結果や考察を閲覧することができる。
考察の記述における科学用語の使い方	緯度、経度、子午線、緯度差、距離、地球の大きさなどの <u>科学用語を正しく使用</u> することができる。	緯度、経度、子午線、緯度差、距離、地球の大きさなどの <u>科学用語を使用</u> することができる。	実験結果を基に、自分の言葉で記述することができる。	